

市場開設  
40周年  
記念

まつり  
卸売市場



市民参加のせりの様子

日時 10月25日(日)9:00~13:00

会場 秋田市卸売市場(外旭川)

秋田市卸売市場は開設40周年! これからもご愛顧のほどよろしくお祈りします。市場まつりでは、イベント盛りだくさんでお待ちしています!!

- 水産物、青果、花きの特別販売(9:00~)
- 市民参加のせり…青果(9:30~)、水産物(10:20~)、花き(11:10~)
- マグロの解体実演と販売
- 果物試食
- 民謡ショー
- プレゼントコーナー
- 地産地消コーナー など

問い合わせ 秋田市卸売市場協会 ☎(869)5255



卸売市場を  
見学しよう!



日時 11月12日(木)9:00~12:00

安全安心な食材が、私たちの食卓に届くまでの市場の流通の仕組みや役割を学びます。せりや施設の見学、リンゴの試食など。定員20人(抽選)。就学前のお子さんと一緒に参加はできません。

当日は、JR秋田駅内の秋田市観光案内所前に集合し、卸売市場までバスで移動。解散は秋田駅東口です。暖かい服装でお越しください。広報広聴課 ☎(866)2034

申し込み

往復はがき、FAX、Eメールのいずれか(1通で2人まで)で、参加者全員の氏名、年齢、住所、電話・FAX番号を10月30日(金)(必着)までお知らせください。

〒010-8560 秋田市役所広報広聴課

FAX(866)2287 Eメール skengaku@city.akita.akita.jp

\*電話でのお申し込みはご遠慮ください。なお、FAX、Eメールで申し込んだ場合、その番号・アドレスに決定通知を返信します。



関谷四郎

表紙のはなし♪

掲載した作品の一つ「線瓶」の作者・関谷四郎(左の写真)。1907-1994は秋田市出身の鍛金家で、1977年に「人間国宝」に認定されました。珠玉の逸品をぜひ会場でご覧ください。

### 3 進む 新庁舎建設工事

4 秋田市文化章／踊る。秋田2015  
雪の備えは万全に／津波防災の日

### 6 市役所からのお知らせ

…臨時給付金の申請はお早めに/  
市有地を売却／ノーマイカーデー/  
秋の火災予防運動 ほか

### 8 井戸端市民通信

…中心市街地で「熱い」イベント!/  
ダリア園でウェディング／広報クイズ

### 10 育児コーナー

…児童虐待防止推進月間 ほか

### 12 平成28年度 保育所などの申請



### 14 情報チャンネルa

…来年度 体育施設の団体使用受け付け/  
男女共生フォーラム／ガラスフェスタ/  
市民健康フォーラム／いーぱるまつり/  
講座／催し／案内・健康

### 20 千秋美術館「日本のわざと美」展

■編集発行＝秋田市広報広聴課 ☎018(866)2034

■〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

■広報あきたは毎月第1・第3金曜日発行です。

公式ホームページ <http://www.city.akita.akita.jp/>

公式ツイッター <https://twitter.com/akitacity>

秋田市役所Facebookページ

<https://www.facebook.com/city.akita>



# 進む新庁舎 建設工事



バリアフリー説明会(8月26日)

第2回市民見学会(5月24日)

問い合わせ 新庁舎建設室 ☎(866)8915

ホームページ▶<http://www.city.akita.akita.jp/city/gn/op/>

## ★完成への道のり、ただいま60%!

平成28年5月の新庁舎での業務開始をめざして、工事は順調に進んでいます。昨年10月から始まった新庁舎地上部分の躯体工事も完了し、おおよその形がわかるようになってきました。

現在は、内外装の仕上げや設備機器の取り付けなどを行っており、完成までの進み具合は10月末で約60%となる見込みです。年内には外部のシートを取り外し、新庁舎の全体像を市民のみなさんにお見せできる予定です。工事中、来庁されるかたには、ご迷惑をお掛けしますが引き続きご理解とご協力をお願いします。

\*躯体(床や壁、梁など、建物の構造を支える骨組み)。

## ★市民の意見を取り入れた庁舎に

工事過程で、市民のみなさんにも関心や関わりをもっていたり、取り組みも行っていきます。

今年5月24日には、第2回市民見学会を開催し、参加者約100人が1階入口部分や2階執務室の工事現場を見学しました。また、8月26日には、障がい者団体などを対象としたバリアフリー説明会を開催し、多目的トイレの使いやすさや改善点などについて意見を伺いました。

誰もがわかりやすく利用しやすい、ユニバーサルデザインを取り入れた新庁舎建設を進めるため、今後も、市民のみなさんにいただいた意見を現場に反映するよう努めてまいります。

## 今日も安全第一で!



現在、約350人が現場で作業に従事しています(1階入口の現場で)

建設現場で指揮を執る「清水・千代田・シブヤ・田村建設工事共同企業体」の作業所長・稲川松基さんにお話を伺いました

新庁舎は、施工精度が求められるコンクリート打ち上げが特徴ですが、従事者一同、各持ち場で役割をきちんと発揮したおかげで、仕上がりが状況も良好でひと安心していきます。

私自身、同じ雪国の新潟出身で、雪の大変さは身に染みています。これから迎える最後の冬。天候に恵まれることを祈りつつ、市民のみなさんの重要な施設となる新庁舎を計画どおり完成させるよう、安全第一を合言葉に工事を進めてまいります。